



2022

12

December

No.736

Contents / 目次

- 2 第57回泊村功労者表彰式
- 4 令和4年度泊村原子力防災訓練
- 7 北海道日本ハムファイターズ
2022泊村応援大使トークショー
- 8 日本海ニコニコ元気村トピックス
- 10 後期高齢者医療制度のお知らせ
- 11 歳末見舞金支給のお知らせ
- 14 暮らしの告知板

泊村子供親善大使（令和4年11月17日～20日）



第57回 泊村功労者表彰式

村の振興発展のため、ご尽力をいただいた方々の功績を讃える「第57回泊村功労者表彰式」が、11月3日（木）に泊村公民館で行われました。

この表彰は、泊村の表彰条例に基づき、自治、経済、教育、福祉の振興など、村の発展に功績のあった方々や団体の善行や努力に対して贈られるもので、今年は、自治功労者として吉田 茂樹氏、結城 智氏、三浦 弘文氏、公益功労者として株式会社 吉本組 代表取締役社長 吉本 貴昭氏が表彰されました。

心から敬意を表するとともに、お祝い申し上げます。



自治功労者 吉田 茂樹氏



平成19年に村民の人望を担って泊村議会議員に初当選以来、多年にわたり村勢の振興と住民福祉の向上に尽力され、この間、議会副議長、産業経済常任委員会委員長などの要職を歴任し豊富な経験と高い見識を持って、地方自治の確立と泊村発展のため貢献され、その功績は大きく現在も活躍中であります。

自治功労者 結城 智氏



平成19年に村民の人望を担って泊村議会議員に初当選以来、多年にわたり村勢の振興と住民福祉の向上に尽力され、この間、議会議長、原子力発電所対策特別委員会委員長などの要職を歴任し豊富な経験と高い見識を持って、地方自治の確立と泊村発展のため貢献、その功績は大きく現在も活躍中であります。

自治功労者 三浦 弘文氏



平成19年に村民の人望を担って泊村議会議員に初当選以来、多年にわたり村勢の振興と住民福祉の向上に尽力され、この間、議会副議長、総務経済常任委員会委員長などの要職を歴任し豊富な経験と高い見識を持って、地方自治の確立と泊村発展のため貢献、その功績は大きく現在も活躍中であります。

公益功労者

株式会社 吉本組

代表取締役社長 吉本 貴昭氏



本村におけるサーモン養殖事業に対し、その意義と志にご理解をいただき多額の金員を寄贈されました。



11/14

泊中学校文化祭

『41の輝きをひとつに』

泊中学校体育館で泊中学校の文化祭が行われました。文化祭のスローガンは『41の輝きをひとつに』で、生徒たちの頑張りに、来場者の皆さんはとても感動していました。



11/19

とまり保育所生活発表会

とまり保育所で園児による生活発表会が行われました。

園児たちは、この日のために練習してきた歌やダンス、劇などを元気いっぱいに披露し、会場からは大きな拍手が送られていました。



令和4年10月31日(月) 防災技術の高揚をはかるため



令和4年度 泊村原子力防災訓練を実施しました

原子力防災訓練の目的

防災関係機関が協力して原子力防災対策を円滑に実施できるような、関係機関の連携、防災業務関係者の防災技術の向上を図るとともに、地域住民の防災意識の高揚や、防災対策に関する理解促進を図ることを目的とする。

訓練想定

新型コロナウイルス感染症流行下において、後志地方西部を震源とする最大震度6強の地震が発生。地震後、北海道電力株式会社泊発電所3号機において、原子炉の一次冷却材が漏えいし、原子炉が停止。複数の設備故障等により、原子炉の冷却が不能となり、原子力災害に至る。



原子力防災訓練の概要

(1) 災害対策本部等設置運営訓練

原子力災害対策本部を設置し本部員会議を開催。
テレビ会議システムによる国、北海道、オフサイトセンター、13町村を結んだ会議を実施。



(2) 緊急事態応急対策拠点施設(オフサイトセンター)運営訓練

原子力防災対策に必要な情報を共有するため、職員をオフサイトセンターへ派遣し、運営訓練を実施。

(3) 緊急時通信連絡訓練

村内外の訓練参加(協力)機関への通報連絡及び道現地対策本部等との通信連絡訓練を実施。





(4) 一時滞在場所受付訓練・広域避難訓練

一時滞在場所・避難施設となる札幌市北区のシャトレレーゼガトーキングダムサッポロに役場職員を派遣し、札幌市職員、石狩振興局職員、北電社員の支援のもと、泊村からバス等で避難した住民、小・中学校（児童・生徒・教職員）122名の受付を実施。

その後、ホテルで昼食をとり、小・中学校は帰村。住民の方は、アンケートの記載及び原子力災害や放射線の基礎的知識を習得することを目的に泊村原子力防災学習会を1時間実施。

老人ホームむつみ荘施設職員は、つくし園関連施設である「湯の里・黒松内」への広域避難を行い、避難ルートの確認を実施。



(5) 緊急時環境放射線モニタリング訓練

防護服を着用し、北海道の指示に従い、村内においてモニタリング訓練を実施。

（モニタリング内容：泊浄水場で水の採水）

(6) 広報訓練

屋外拡声器、広報車両、エリアメールによる避難に関する広報を実施。



(7) 放射線防護対策施設運営訓練（役場庁舎）

役場庁舎正面玄関において、施設への入退規制の為の運営訓練を実施。

(8) 独自訓練として「役場移転訓練」を実施

原子力緊急事態宣言を受け本部長は、村内の全住民に対して避難指示を発令。全住民の避難完了確認後、役場機能をシャトレレーゼガトーキングダムサッポロへ移転するよう指示。

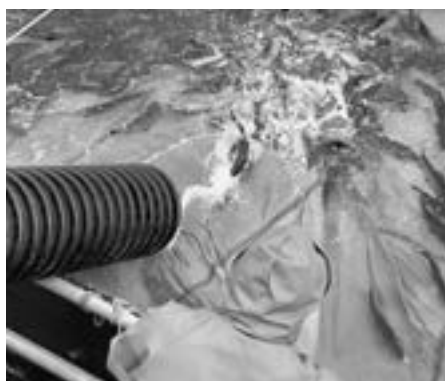
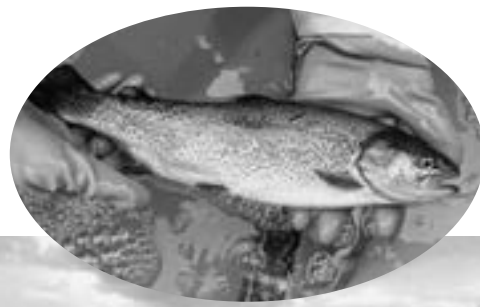
ホテルに到着後、泊村原子力災害対策本部員会議を実施。

トラウトサーモン・サクラマス 養殖試験事業

11月17日に500g前後のトラウトサーモン（ニジマス）
種苗を約4,600尾投入し、試験養殖に着手しました。

今回で2年目となる試験養殖では、新たに直径20mの
円形生簀を整備し、規模を拡大した中で、事業化へ向け
た給餌効率等についても調査を実施していきます。

トラウトサーモンについては1尾あたり3.0kgを成育
目標にしており、令和5年5月末を目処に出荷予定です。



岩内・寿都地方 消防組合 泊消防活動報告



防火啓発活動を実施

泊支署では10月下旬に実施された泊小学校、
とまり保育所の避難訓練に合わせて、消防
マスコットキャラクターである消太くんと
一緒に防火啓発活動を実施しました。

泊支署長からの防火・防災に関するお話の
あと、消太くんからも児童の皆さんに火の用
心をお願いをしていました。

子供たちは消太くんとハイタッチや握手をし
ながら「火の用心に気を付けます。」などと
約束してくれました。

また、とまり保育所では子供用防火衣の着
装体験を実施し、消太くんや消防車と一緒に
記念撮影をするなど、子供たちは大変喜んで
おりました。



北海道日本ハムファイターズ 2022 泊村応援大使トークショー

11月25日（金）に北海道日本ハムファイターズの宇佐見真吾選手が来村し、2022泊村応援大使トークショーが泊村公民館で開催されました。

トークショーの他に、宇佐見選手への質問コーナーやサイン入りのグッズが当たる抽選会などが行われ、訪れた皆さんは生のプロ野球選手を間近に見て大変興奮していました。



広報とまり11月号の訂正とお詫びについて

広報とまり11月号にて掲載いたしました泊小学校学習発表会について、写真に誤りがありましたので訂正致します。誠に申し訳ございませんでした。

正しくは下記のとおりとなっております。



10/26

泊小学校 ヒラメ放流等見学

泊小学校5年生の7人が学校で飼育していたヒラメの稚魚を堀株海岸に放流しました。児童たちは生きたヒラメの稚魚のタグ(標識)をおっかなびっくり打ち込んでいました。その後、泊村栽培漁業センターで見学を行い、村の水産業について学んでいました。

ヒラメにタグを打ち、とても貴重な体験となりました。



10/29 ~ 10/30

第35回 泊村公民館まつり

泊村の文化祭、第35回泊村公民館まつりが開催されました。

村内で活動しているサークルや協会の多くの力作、小・中学生の書道や絵画、菊花などが展示され、迫力のある絵画、繊細な筆づかいの書道、美しい細工などに、来館者は一つ一つ足を止め、じっと見入っていました。



また、催しとしてヴァイオリンやピアノ演奏、大道芸などが披露され会場を盛り上げていました。

11/11

泊中学校 ワークキャンプ



泊中学校2年生が、地域の高齢者や障害をもった方々と共に生きる社会をめざして福祉を学ぶワークキャンプに参加しました。

生徒たちは、福祉や認知症についてなどの講義を受けた後、福祉体験として2人一組になり車いす体験等を行い最後にレク発表を行い福祉について学びました。



11/14 ~ 11/15

泊村応援大使 ファイターズ給食

北海道日本ハムファイターズが取り組む「北海道市町村応援大使」事業の一環で、宇佐見真吾選手と佐藤龍世選手は2022年シーズン泊村の応援大使となりました。

両選手の出身地にちなんだものや小中学校の時に好きだった給食メニューなどを11月14日(月)、15日(火)の2日間に渡り、ご当地給食として提供されました。

みんな、とてもおいしそうに食べていました。



『泊産鮭とじゃがいものグラタン』



『ほうれん草のソテー』



『きなご揚げパン』



愛媛県伊方町との相互交流

11/17~20 泊村子供親善大使が愛媛県伊方町を訪問

11月17日から20日まで3泊4日の日程で、姉妹町村である愛媛県伊方町との親善大使交流事業として泊村の子供たちと伊方町の子供たちが交流しました。

泊村の小学6年生12名と令和2年度に開催中止となったため参加できなかった当時の小学6年生である現在の泊中学校2年生12名が参加しました。

交流会は、伊方町生涯学習センターで開催され、伊方町の小学校6年生16名が参加し実施されました。はじめはお互い緊張の面持ちでしたが、時間が経つにつれて緊張も解け両町村の子どもたちは交流を深めていました。

交流会終了後には愛媛県の名産である『みかん』の収穫体験を行い、子供たちはカゴいっぱいのみかんを収穫して、その場で試食も行い甘いみかんを口いっぱい頬張っていました。

また、伊方町以外にも松山市や広島市も訪問し『松山城』の見学や広島名物の『お好み焼き』なども食べました。

この交流事業は、子供たちにとって新しいお友達をつくり、両町村がこれからも共に発展することを願う交流ができた良い思い出になりました。



愛媛県伊方町の紹介

愛媛県伊方町は、四国の再西端、豊予海峡に突き出した「日本一細長い」佐田岬半島に位置している町です。

平成17年4月1日に、伊方町、瀬戸町、三崎町の3町が合併して新しい伊方町になりました。人口は8,448人（令和4年10月31日現在）です。

主産業は、年間平均気温16度の温暖な気候に恵まれた農業、漁業といった第一次産業が盛んです。

特産品は、甘味と酸味のバランスが良く大変おいしいみかん類と、リアス式海岸の好漁場で水揚げされるちりめんの他、歴史と伝統のある伊方杜氏による地酒などが有名です。

また、四国で初めての四国電力伊方発電所が立地されています。

泊村とは、同じ原子力発電所の立地町村として、平成8年から物産等で交流を深めてきました。そして平成10年2月9日に姉妹町村縁組を締結し、以来、お互いの地域の発展を図るため、産業・教育・文化など様々な面で交流を続けています。



後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 医療費通知について ～

■ 医療費通知を全受診者へ送付しています

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を年2回、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付します。

これは、医療機関の窓口でお支払いいただいた自己負担分を除いた医療費は、後期高齢者医療制度から支払われていることを具体的に理解していただくとともに、健康管理の重要性を意識していただくことで、医療費の適正化、ひいては被保険者の皆様の負担軽減を図ることを目的としています。

◆ 医療費通知の活用例

医療費の推移が把握でき、ご自身の健康状況の把握や健康管理に活用できます。健康診査など、皆様の健康増進に役立つ情報をお知らせします。診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関名称等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養費・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
令和4年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800			
令和4年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000			
令和4年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	5,400
合計				230,000	23,000		11,490	5,400

◆ 医療費控除の申告について

このお知らせは、医療費控除の申告手続で医療費の明細書として使用することができます。医療費控除の申告に関することは、税務署にお問い合わせください。

◆ 注意事項

医療機関等の請求遅れや請求内容を審査中のものなど一部の受診記録が記載されていない場合があります。自己負担額は、医療費助成等を受けている場合など、記載されている金額と実際にご自身が負担された金額が異なる場合があります。

このお知らせは、皆様の受診状況についてお知らせするものであり、請求書ではありません。また、特に手続きなど行っていただく必要はありません。

◆ 発送月・対象診療月

発送月	診療月
令和5年1月（上旬）	令和4年1月～9月
令和5年2月（下旬）	令和4年10月～12月

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合
【住所】〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
【電話】011-290-5601

泊村役場住民福祉課保険係
【住所】〒045-0202
泊村大字茅沼村字臼別191番地の7
【電話】75-2132

歳末見舞金支給のお知らせ

歳末見舞金は、新たな年を迎える時期に、援助や支援を必要とする人たちが、そろって明るいお正月を迎えられることを目的として支給しています。

対象となる世帯

歳末見舞金支給対象者は、生活保護受給世帯以外で、12月1日を基準日として以下のいずれかの要件に該当する世帯

①要保護世帯

泊村で3ヶ月以上継続して在宅で生活している65歳以上独居であり、昨年の年間収入が108万円以下の方（遺族年金等含む）、65歳以上の夫婦世帯であり、昨年の年間収入が140万円以下の方（遺族年金等含む）

②長期入院者

65歳以上の方で基準日(12月1日)までに3ヶ月以上病院に入院している方(ただし、過去に長期入院で見舞金の支給を受けた方は除く。)(入院証明書の提出が必要となります。)

③在宅要介護高齢者

65歳以上の方で泊村寝たきり老人等介護手当を受給している方

④むつみ荘入所無年金者

現在むつみ荘に入所しており、年金を受給されていない方



支給額

(1) 要保護世帯	1世帯	10,000円
(2) 長期入院者	1名	10,000円
(3) 在宅の寝たきり老人	1名	10,000円
(4) むつみ荘入所無年金者	1名	10,000円

申請期間

令和4年12月1日(木)～令和3年12月9日(金)

お問い合わせ先

泊村役場 住民福祉課

電話：75-2134

泊村社会福祉協議会

電話：75-3761

集団健診を実施します

令和5年2月8日(水) 6時半～午前中

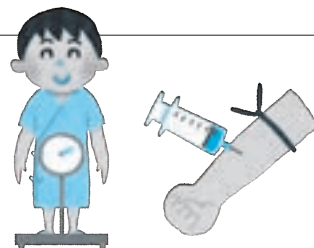
内容は、特定健診、胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん検診、ピロリ菌検査、エキノкокス検査、肝炎検査等です。

今回から、健診会場が変更となっています。

泊地区集会所ではなく、**泊村公民館**で開催します。

●お間違いのないようお願いします。

申込み等、詳しくは12月号広報折込チラシをご覧ください。



お問い合わせ・お申し込み先 健康支援課 健康支援係 電話：65-2278

※通話中でつながりにくい場合は、**75-2021**におかけ直し下さい。

泊村の新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

泊村では、現在茅沼診療所での新型コロナ オミクロン株対応ワクチンの接種を行っており、順次対象となる方へ個別でお知らせを送付しております。

村民の皆様がスムーズに接種を受けられますよう、ご協力をお願い致します。

<現在のオミクロン株対応ワクチン接種対象者>

初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上の方（前回の接種から3ヶ月以上経過している方）

<今後の茅沼診療所での接種予定>

12月1日（木）（定員に達しました。）、8日（木）、22日（木）

受付時間： 午前 9：00～11：30 午後 13：30～15：30 を予定

※密を避け、待ち時間が短くなるよう、受付時間はこちらで割り振らせていただきます。

予約人数によっては終了時間が早まる可能性がありますのでご了承下さい。

※1月以降の接種については未定となっております。準備が整いましたら広報または個別通知でお知らせ致しますのでご確認ください。

<予約方法>

* 12歳から59歳の方で個別にお知らせを送付している方は、役場への予約が必要です。

お電話でのご予約をお願い致します。

* 主に60歳以上の方で、4回目を接種済みの方につきましては、接種日をお知らせしております。

接種を受けない方、ご都合が悪い方、送迎が必要（不要）な方はご連絡をお願い致します。

<予約・変更等の連絡先>

泊村役場 健康支援課 健康支援係 電話：(0135) 65-2278 または 75-2021

1～2回目のワクチン接種を希望される方は、引き続き岩内町へのご予約をお願い致します。

また、ノババックス（武田社）ワクチンの接種を希望される方は、岩内町で接種を受けられる可能性がありますのでお問合せ下さい。

※1～2回目の接種を希望される方は、年内の接種をお願い致します。

5歳～11歳（小児）、6ヶ月～4歳（乳幼児）の接種につきましても、引き続き岩内町へのご予約をお願い致します。

岩内町コロナワクチンコールセンター 電話：(0135) 67-8911

（平日9：00～17：00）

※おかけ間違いにご注意下さい。



【泊村（茅沼診療所）でのオミクロン株対応ワクチン接種者数】（9月29日～11月17日接種分）

<内 訳>

合計 484名

- ・ 1～3回目 10名
- ・ 4回目 289名
- ・ 5回目 166名
- ・ 関係職種 住所地外接種者 17名
- ・ 一般住民 住所地外接種者 2名
- ※予診のみ 4名

お問い合わせ・お申し込み先
健康支援課 健康支援係 電話：65-2278

※通話中でつながりにくい場合は、**75-2021**
におかけ直し下さい。

お知らせ 来春小学校へ入学されるお子さんのいるご家庭へ

来年の4月に泊小学校へ入学する予定のお子さんは、平成28年4月2日から平成29年4月1日までに生まれた10名(男4名、女6名)ですが、氏名が漏れている方は、教育委員会までお問い合わせください。(電話75-2311)

なお、詳しい内容については、対象保護者へ通知いたします。



来春入学される方

- | | |
|------------|-----------|
| ○岩田 秀佳くん | ○佐藤 綾俊くん |
| ○大平 爽陽ちゃん | ○菅原 紬ちゃん |
| ○河門前さくらちゃん | ○瀬川 空くん |
| ○小林 凜ちゃん | ○對馬 優虹ちゃん |
| ○小林 滯央ちゃん | ○二瓶 幸斗くん |

お知らせ 令和5年 泊村二十歳のつどい

令和5年泊村二十歳のつどいは **1月8日(日)** 泊村公民館 午後1時より

令和5年 泊村二十歳のつどい(旧:成人式)が、1月8日(日)午後1時から泊村公民館で開催されます。

今回の対象者は、15名(男性7名・女性8名)で、平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方々です。

対象者にご案内をさせていただいておりますが、泊村から住所を移された方につきましては、案内状を送付しておりませんので、泊村で二十歳のつどいに出席を希望される方は、12月6日(火)までに教育委員会(電話75-2311)までご連絡願います。

なお、今年度の泊村二十歳のつどいにつきましては、新型コロナウイルス感染症防止対策を実施しながらの開催となりますので、ご理解のうえご協力をお願いいたします。

12月4日から12月10日は「人権週間」です。

○法務省では、世界人権宣言の採択日である人権デー(12月10日)を最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関及び団体と協力して、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

当支局においては、「人権週間」の趣旨にのっとり、いじめ、虐待、プライバシーの侵害、新型コロナウイルス感染症に関連した差別など、人権問題でお困りの方の御相談をお受けしております。

相談は無料で、秘密は固く守られます。人権相談専用ダイヤルは、次のとおりです。なお、インターネットでも御相談いただけます。

人権についての相談はなんでも

みんなの
人権110番 **0570-003-110**

この電話はおかけになった場所の最寄りの法務局・地方法務局につながります。

- 受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分(全国共通)
- 一部のIP電話等からは御利用できない場合があります。

学校でのいじめ、虐待など子どもに関する相談はこちら

子どもの
人権110番 **0120-007-110**

子どもの人権についての専用相談電話です。いじめや体罰などの子どもの人権についての相談はこちらへどうぞ。

- 受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分(全国共通・通話料無料)

職場でのセクハラ、家庭内暴力など女性に関する相談はこちら

女性の人権
ホットライン **0570-070-810**

女性の人権についての専用相談電話です。セクハラやDVなどの女性の人権についての相談はこちらへどうぞ。

- 受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分(全国共通)
- 一部のIP電話等からは御利用できない場合があります。

インターネットでも相談を受け付けています

パソコン・スマホ・携帯電話共通

インターネット人権相談

検索

sos-eメール

<http://www.jinken.go.jp/>

*端末の環境により、御利用できない場合があります。



<問い合わせ先 札幌法務局俱知安支局 電話: 0136-22-0232>

ご存知ですか？ 道の「苦情審査委員」制度

- 「北海道苦情審査委員」制度とは、道の機関が行った業務に関する苦情を、皆さんに代わって、苦情審査委員が公正で中立的な立場から審査する制度です。
- 皆さん自身の利害に関する苦情であれば苦情審査委員に申立てができます。
- 審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。
- もちろん、個人情報保護にも十分配慮します。
 - ・窓口は道庁の道政相談センター又は各総合振興局（振興局）総務課です。
 - ・申立て方法や申立書様式、リーフレット等は北海道公式ホームページにも掲載しています。
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/dsc/kujyou-mousitate.html>

苦情の申立て方法 北海道

検索



- ・苦情の申立てに必要な事項を記入し、窓口へ提出してください。
また、郵送、ファックス、メールでも申立てができます。
※電話や匿名での申立ては受け付けておりません。

お問い合わせ先

- ・北海道総合政策部知事室道政相談センター
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
電話 011-204-5523（直通）
FAX 011-241-8181
メール kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp
- ・後志総合振興局 総務課

令和5年度国税専門官採用試験から 新試験区分(理工・デジタル系)が 創設されました

2023（令和5）年度試験から理工・デジタル系の方
向けに国税専門B区分（理工・デジタル系）がスタート
します。

- 専門試験は、理工・デジタル系の方が大学等で学ぶ基礎的な内容を中心に出題されます。
- 国税の職場には、理工・デジタル系の方が、活躍できる多様なフィールドが用意されています。

国税専門B区分（理工・デジタル系）の詳細は、国税
庁又は人事院ホームページをご覧ください。

- 国税庁ホームページ
<https://www.nta.go.jp/about/recruitment/digital/index.htm>
- 人事院ホームページ
https://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/sennmonnsyoku_daisotsu/kokuzei/kokuzei_digital.html

くらしの告知板

泊村役場総務課 ☎ 75-2021

所得税などの申告は、 e-Taxをご利用ください

国税庁ホームページからe-Tax！

- 1 国税庁ホームページから、スマートフォンやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。
- 2 マイナポータル連携をすると、控除証明書などの必要書類のデータを申告書へ自動で入力することができます。

（注）マイナンバーカード読取対応のスマートフォンがあればご利用可能です。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

- 「さぁ自宅でe-Tax！確定申告書等作成コーナーから」
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r4_smart_shinkoku/pdf/01.pdf
- 「マイナポータル連携で確定申告書に自動入力！」
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r4_smart_shinkoku/pdf/03.pdf



e-Taxを利用するメリット！

- 税務署に行かずに自宅から申告。
- 生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書などの添付書類は、記載内容を入力・送信すれば提出や提示が不要。
 - ※法定申告期限等から5年間、税務署から書類の提出や提示を求められることがあります。
- 自宅からe-Taxで提出された還付申告は、3週間程度で還付。
- 確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能。
 - ※メンテナンス時間を除きます。

（注）源泉徴収票の提出又は提示は不要です。
医療費の領収書の提出又は提示は不要です（代わりに、医療費控除の明細書の提出が必要です。）。

確定申告に関する情報は国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp>）をご覧ください。

※確定申告書等作成コーナー、e-Taxソフトの事前準備、送信方法、エラー解消などの使い方のお問合せは
e-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ

電話番号0570-01-5901

※マイナンバーカードに係るICカードリーダーライタの設定、対応機種、パソコン設定などのご質問は、マイナンバー総合フリーダイヤルへ

電話番号0120-95-0178

自衛官を募集します

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
高等工科大学生徒	令和5年4月1日 現在15歳以上 17歳未満の男子	令和4年10月1日(土) ～ 令和5年1月6日(金)	1次：令和5年 1月14日(土)・15日(日) ※いずれか1日を指定されます。 2次：1次試験合格通知 でお知らせします
自衛官候補生 (第6回)	男子 採用予定月の1日 現在18歳以上33歳 未満の者 女子	令和5年1月1日(日) ～ 令和5年1月20日(金)	令和5年 1月27日(金)・28日(土) ※いずれか1日を指定されます。

お問い合わせ

- ・ 俱知安地域事務所
俱知安町南3条東1丁目
電話 0136-23-3540
- ・ 役場担当窓口 総務課
- ・ 自衛官募集相談員
大橋 芳之
電話 75-3307

とまり木文芸

俳句・川柳

今年こそ 誓ったはずだが 色うすい 泊海山
秋深し 木々のまわりに リス動く 泊海山
後と先に 雑木黄葉の 中を行く 武井和子
娘がくれし つややに光る 今年米 武井和子

短歌 (505)

近江谷乃婦
子守唄に母の唄いし 枯れ芒今が盛りとたれ穂のゆるる
立花 孝子
晩秋の陽海に金色の道一本歩いて渡れし予感思わせ
吉田智恵子
人恋し秋の夜長に虫の声響き聞えて淡き月の光
乃婦
戦の日衣食は堪えて暮らしたる思いをたどる秋の雨の日
無名女
長らくも病にありても和歌を詠み投稿忘れぬ貴女も今はなく
沙羅
真夜中に窓うつ音に目覚めし風の泣き声乳飲み児に似て
与詩三
晩秋の心も冷えて恋もなく卒寿の吾れうき世のちりか
狂歌く大田悪口人
電話きてあわててお金ふりこんだ詐欺師(二)やまたたのんだよ

11月 村長のうごき

- 1日 原子力防災訓練お礼挨拶(札幌市)
- 2日 令和5年度新規職員採用面接試験
神恵内村戸長設置150年・消防組織140年
記念式典(神恵内村)
- 3日 自衛隊第18普通科中隊長外と対談
小樽開発建設部次長外と協議
- 4日 岩内・寿都地方消防組合消防本部消防長外と協議
第57回泊村功労者表彰式
- 9日 令和4年度第2回後志広域連合会議(俱知安町)
村政用務(札幌市)
- 10日 安全・安心の道づくりを求める全国大会(東京都)
資源エネルギー庁訪問(東京都)
- 11日 岩内地方衛生組合例月検査(岩内町)
- 15日 全国治水砂防促進大会(東京都)
- 16日 治水事業促進全国大会(東京都)
村政用務(東京都)
- 17日 全国町村長大会(東京都)
- 18日 令和4年度災害復旧促進全国大会(東京都)
温泉熟活用型陸上養殖検討委員会先進地視察
(静岡県)
- 21日 泊村商工会令和5年度事業要望
後志総合振興局地域創生部長外と対談
- 22日 岩内協会病院医師確保要望(札幌市)
後志南部地域ニシン資源対策協議会要望会(札幌市)
- 24日 全国原子力発電所所在市町村協議会全体会議
(東京都)
- 25日 君の椅子贈呈式(村内・留寿都村)
北海道日本ハムファイターズ北海道179市町村
応援大使 宇佐見真吾選手と対談・トーク
ショー
- 26日 泊村スポーツ大使 橋本僚選手応援ツアー(札幌市)
- 29日 泊村国民健康保険税審議会

戸籍の窓

令和4年10月16日～11月15日

いんじちほもく

【出生】

(茅沼) 齋藤 惺希くん
11月1日出生 父 琉聖さん

いつまでもお幸せに

【婚姻】

(系泊) 壁 政幸さん (系泊)
中村 亜望さん (系泊)

いぬくらぐをお祈りします

【死亡】

(茅沼) 赤石 ミヨさん 80才
10月21日死亡
(系泊) 鎌田 幸子さん 74才
10月27日死亡
(堀株) 滝本ヒサノさん 100才
11月1日死亡
(茅沼) 栗原 暁一さん 80才
11月12日死亡
(系泊) 西宮 剛さん 88才
11月13日死亡

【転出】

苫小牧市 2人 神恵内村 1人



トラウトサーモン・サクラマス養殖試験事業 (令和4年11月17日)

人のらごき

	前月比	外国人	外国人 含む
世帯	875戸 +1戸	4戸	879戸
人口	1,503人 -2人	7人	1,510人
男	733人 +2人	1人	734人
女	770人 -4人	6人	776人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口
泊地区	267戸 -1	507人 -2
盃地区	162戸 ±0	280人 -1
茅沼地区	148戸 ±0	272人 ±0
老人ホーム	78戸 -2	78人 -2
洪井地区	141戸 +3	236人 +3
堀株地区	79戸 +1	130人 +1
計	875戸 +1	1,503人 -2

[4.10.31 現在 住民基本台帳]

交通安全



デイルイト (昼間点灯) 運動実施中!

12月 泊村カレンダー

☆がついているのは事前予約制です

日	月	火	水	木	金	土
11/27	11/28	11/29	11/30	1	2	3
				資源 ゴミ	燃やせる ゴミ	
4 前田診療所 (☎73-2211) 日の出薬局 (☎62-2250)	5 燃やせる ゴミ	6	7 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 燃やせない ゴミ	8	9 水道使用料徴収 (渋井集会所 9:30~10:30) (茅沼集会所 9:30~10:30) (盃集会所 13:00~14:00) ☆無料抗原検査 (住民福祉課 ☎75-2132) 燃やせる ゴミ	10
11 千葉外科医院 (☎62-0981) アライ大学堂 (☎62-0456)	12 燃やせる ゴミ	13	14 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 燃やせない ゴミ	15 水道使用料徴収 (堀株集会所 9:30~10:30) (泊集会所 9:30~10:30) (照岸・糸泊集会所 13:00~13:30) ☆弁護士無料 法律相談会 (☎75-2021) 資源 ゴミ	16 燃やせる ゴミ	17
18 岩内大浜医院 (☎61-2081) アイランド薬局いわない店 (☎61-4040)	19 不燃ごみ 受入停止日 燃やせる ゴミ	20	21 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 燃やせない ゴミ	22 ☆出張年金相談 岩内地方文化センター 9:00~13:00 (☎0134-65-5002) 資源 ゴミ	23 水道使用料徴収 (盃集会所 13:00~14:00) 燃やせる ゴミ	24
25 岩内協会病院 (☎62-1021) アイン薬局岩内店 (☎62-5150)	26 燃やせる ゴミ	27 行政相談 泊村公民館 13:00~16:00	28 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 燃やせない ゴミ	29 岡崎歯科医院 (☎62-0313) 資源 ゴミ	30 みずの歯科医院 (☎62-2535) 燃やせる ゴミ	31 にしぎき歯科医院 (☎62-1155) 万代クリニック (☎61-2133) かねた薬局名店街店 (☎62-0040)